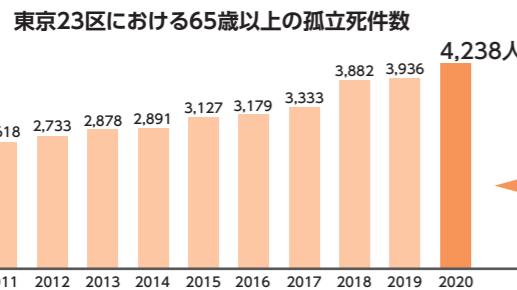


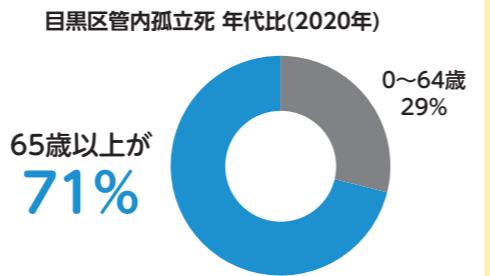


高齢者等の孤立死が増えています。

孤立死とは、家族や近隣住民との関わりがなく、社会から日常的に孤立した状態で、誰にも看取られることなく自宅で亡くなることで、深刻な社会問題となっています。



10年で
約1.6倍増



出典：「高齢社会白書(2022年版)」より

出典：「東京都福祉保健局東京都監察医療院統計」より

地域の皆さんのがづきで、守られる命があります。

「ちょっと気がかり」なことがありましたら、地域包括支援センターにご連絡・ご相談ください。



見守りサポートアイテム ご活用ください！

ご自宅で 防災・救急医療情報キット

災害時、救急・救命時に備え、予め医療情報や緊急連絡先などを、専用の救急情報カードに記入してキットの中に入れ、冷蔵庫等に保管しておくものです。駆け付けた救急隊などが、保管されているキットの救急情報カードから医療情報などを確認し、迅速な支援活動につなげます。

配布対象

- ひとり暮らし等の高齢のかた、高齢者世帯のかた
- 在宅で介護サービス等を受けられているかた
- 障害者手帳をお持ちのかた
- 高次脳機能障害のかた
- 難病のかた
- その他、必要なかた



救急情報カードの情報は、定期的に更新を！

カードの情報が古いままで、緊急時に活用できない場合があります。記入した内容に変更があった際は、忘れず情報を更新し、万が一に備えましょう。



【配布場所・問い合わせ】 各地域包括支援センター
区役所窓口(福祉総合課・高齢福祉課・障害施策推進課)

外出先で 緊急時連絡カード

外出時の緊急事態に備えて、身元確認につながる情報(氏名、緊急連絡先、担当ケアマネジャーなど)を任意に記入できる携帯用連絡カードです。バックや携帯ケースなどに入れて持ち歩くことで、いざという時に役立ちます。

【配布場所・問い合わせ】 各地域包括支援センター
区役所窓口(高齢福祉課)



見守りめぐねっこ

発行：目黒区

第27号
令和5年度夏号
(年2回発行)

ねつとわーく通信

286件

令和4年度 目黒区地域包括支援センターに寄せられた、見守り・安否確認などについての相談・通報件数です。

相談者 内訳

介護・医療・
行政機関等
38%

民生・児童委員
22%

民間事業者
(配達・店舗)
13%

近隣住民・知人等
21%

家主・マンション管理人等
6%

相談内容 内訳

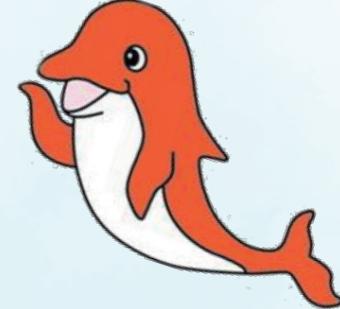
その他
16%

安否確認
36%

認知症・精神疾患
19%

ひとり暮らしや
高齢者のみ世帯
の支援
29%

ご協力ありがとう
ございます！



地域で気がかりなことがありましたら、各地区の地域包括支援センターへご連絡・ご相談ください。

連絡を受けた地域包括支援センターは、状況を確認したうえで必要な支援を検討し、サポートしていきます。

連絡先

- 北部包括支援センター ▶ ☎ 5428-6891 FAX:3496-5215
- 東部包括支援センター ▶ ☎ 5724-8030 FAX:3715-1076
- 中央包括支援センター ▶ ☎ 5724-8066 FAX:5722-9803
- 南部包括支援センター ▶ ☎ 5724-8033 FAX:3719-2031
- 西部包括支援センター ▶ ☎ 5701-7244 FAX:3723-3432

開設時間

- 月曜から金曜日 午前8時30分から午後7時まで
土曜日 午前8時30分から午後5時まで
(祝・休日、年末年始を除く)

目黒区 包括 検索



緊急を要する場合は、こちらもご活用ください！

事件 事故
助けて！そのとき

悩み 心配
警察相談ダイヤル

110番 #9110

目黒警察署 防犯係 3710-0110
碑文谷警察署 防犯係 3794-0110

病院？救急車？迷ったら…
東京消防庁救急相談センター

#7119 24時間対応
年中無休

つながらない場合は 3212-2323





広がっています 地域で支えあう ゆるやかな見守りの輪



見守りめぐねっと

地域の多くの団体・商店・企業の皆さんにご賛同いただき、日常の生活や仕事の中で、「ちょっと気がかり」なことに気づいたときに、地域包括支援センターへご連絡いただく、ゆるやかな見守り活動に取り組んでいます。令和4年度は、スーパー、商店等40店舗の皆さんに、新たにご登録いただきました。



令和5年6月末現在
25団体 4機関 444事業者 登録中！

※詳しくは、目黒区ホームページに掲載しております。

[見守りめぐねっと](#) 検索

このステッカーが目印です！

ご登録・お問い合わせは、地域包括支援センターへご連絡ください！

新規登録事業者インタビュー

まいばすけっとは都市型小型スーパー・マーケットです。2023年6月末現在1,086店舗を展開しており、そのうち目黒区には28店舗出店しています。**「私たちは一人ひとりに寄り添い、日常生活に悦びをご提供する」というビジョンを掲げており、お客様の一人ひとりのお買い物環境の向上を目指しています。店舗では日々業務にあたりながら、ご利用いただいているお客様の様子に気を配るよう心がけています。毎日ご来店される方や一日に何度もご来店される方もいらっしゃるので、様子が変わったときは比較的気づきやすく、店で働くみんなで気にかけられるようにしています。**

引き続き地域の一員として、地域に寄り添えるよう努めてまいります。

「まいばすけっと」様



目黒区内全**28**店舗

ご登録いただきました！

見守りネットワーク協力機関連携会議

高齢者等の見守りにおいて、的確に対応できる体制を確保するため、関係所管や見守りネットワーク協力機関の実務担当者が情報交換を行う「協力機関連携会議」を、3年ぶりに対面にて開催しました。

アフターコロナをふまえ、見守りネットワークの現状を把握するとともに、見守り事業の取り組みや熱中症対策、詐欺被害等の消費生活相談の概況、目黒区の孤立死状況、防災・医療情報キットの活用などについて意見交換を行い、連携を深めました。



新規協力事業者
随時募集中！

見守りサポーター

令和4年度、地域をゆるやかに見守る「見守りサポーター」の養成を目的に、講座を2回開催しました。

令和5年2月10日に実施した第2回は、「つながる見守り～もしものときに備えて」をテーマに、目黒消防署職員による講話や、具体的な通報事例の紹介、見守り活動中のかたからの活動報告をいただきました。あいにくの天候の中でしたが、会場・オンライン合計24名のかたにご参加いただきました。



会場・オンライン 同時開催！

地域包括
支援センター
職員より

ご連絡いただき助かりました！

ありがとうございます！

郵便局のかたから「預金引き出しの手続きが上手くいかない。自宅での生活も大変になってきてるのではないか」と地域包括支援センターにご相談をいただきました。ご本人とお会いしてお困りごとや生活状況を伺う中で、医療機関につながっていないことや、ひとりで日常生活を送ることが大変になっているご様子だったため、ご本人やご家族の要望に沿って、医療機関や介護保険の認定申請につなげることができました。ご本人との会話の中での「些細な気づき」をご連絡ください、本当にありがとうございました！



こんなご相談をいただいているます。

連日、同じかたが同じ商品を何度も
買いに来店される。声をかけるも、
覚えていらっしゃらない様子で、心配…



ここ数日、連絡が取れなくて心配。
電話もつながらない。
何もなければ良いけれど…



地域の皆さんの気づきが
大きな助けとなっています！

引き続き、ご協力を
お願ひいたします！